

医学院博士課程学位論文中間審査要項

医学院博士課程学位論文審査要項に第2条第3項に規定する中間審査の手続き及び審査方法等については、この要項の定めるところによる。

1. 目的

学生個々の研究進捗状況及び学位論文作成状況等の内容に応じ、審査委員の指導・助言をもって、標準修業年限4年で課程修了できるよう導くことを目的とする。

2. 審査対象者

3年次に進級した学生全員（短縮修了予定者及び長期履修者を含む）を対象とし、審査を受ける前年度の教務委員会の定める日までに、「学位審査キーワード調書【中間審査対象者用】」（様式1）を提出しなければならない。ただし、長期履修者で「中間審査対象時期変更願」（様式2）を提出した者は、次のとおり審査対象者となる時期を変更することができる。

- (1) 長期履修を認められた修業年限が5年の場合は、在学期間が4年目となる年度に変更できる。
- (2) 長期履修を認められた修業年限が6年の場合は、在学期間が4年目又は5年目となる年度に変更できる。

なお、中間審査で合格しなかった者及び3年次進級時に休学等で中間審査を受けることが出来なかった者は、次回以降の中間審査を受けることができる。

3. 公開発表

審査対象者は、研究進捗状況及び学位論文作成状況等について、審査委員の出席のもとに公開発表の形式で報告する。

時 期： 学院長の指定した期間（2年次終了後、速やかに実施する。）

日 時 の 決 定： 審査対象者の指導教員（以下「指導教員」という。）は、「中間審査開催日希望調書」（様式3）を大学院教務担当に提出する。大学院教務担当は、提出された調書により開催日時を決定し、審査委員及び審査対象者並びに指導教員に通知する。

報告（発表）時間： 報告発表15分以内（厳守）、質疑・応答・指導15分とし、一人30分以内とする。

司 会・進 行： 主査が行う。

4. 提出書類等

審査対象者は、公開発表開始日の3週間前までに、審査委員用として、次の各号に掲げるものを学院長に提出する。

- (1) 学位論文進捗状況報告書（様式4）
- (2) 学位論文中間審査公開発表の要旨（様式5）
- (3) 公開発表用資料
 - ① 目的・背景・仮説・方法論・結果等をパワーポイントで作成すること。
 - ② 資料の提出にあたっては、スライド形式で印刷し、その枚数は10枚程度とすること。

5. 審査委員等

- (1) 審査委員は、原則として、審査対象者の指導教員を除く本学院の研究指導を担当する教授、准教授又は講師からキーワードマッチング方式で選出した3名とし、主査はキーワードマッチング上位の医学院学位論文指導教員の資格等に関する申合せ第2に定める指導教員とするものとし、教務委員会が決定する。

- (2) 審査回数は、8回を上限とする。ただし、主査を担当する回数は、4回を上限とする。
- (3) 審査委員は、審査結果に基づき、中間審査評価表〔審査委員用〕(様式6-1)を作成し、主査に提出する。
- (4) 主査は、中間審査評価表〔審査委員用〕(様式6-1)をとりまとめ、中間審査評価表(様式6-2)を作成し、教務委員会の議を経て、指導教員へ報告する。
- (5) 審査委員は、審査終了後も継続して審査対象者に適宜指導・助言を行う。

6. その他

この要項に規定する中間審査を経なければ、最終審査を受けることは出来ない。

附 則

この要項は、平成29年4月1日から実施する。

附 則

この要項は、平成30年4月12日から実施する。

(様式1)

学位審査キーワード調書【中間審査対象者用】

[基盤 ・ 臨床 ・ 社会] 医学コース (該当コースに○を付す)

学生番号 _____ 氏名 _____

題目 (研究テーマを記入願います。課題でも可。)

1位	2位

キーワード I (研究領域が一番近い項目を二つ選択する)

- 1 遺伝子の構造・発現調節とその異常
- 2 細胞内・細胞間シグナル伝達 (チャネル, 受容体, セカンドメッセンジャー, タンパク質リン酸化など)
- 3 細胞機能, 細胞動態 (核, 小胞体, ミトコンドリア, 細胞骨格, 細胞膜, 細胞周期, 接着, 遊走など)
- 4 がん (細胞増殖, がん遺伝子, 浸潤・転移)
- 5 発生・分化, 再生, 老化・細胞死
- 6 免疫・炎症・感染
- 7 運動系
- 8 神経・感覚器系
- 9 代謝・内分泌系
- 10 循環器系
- 11 呼吸器系
- 12 消化器系
- 13 腎・泌尿・生殖器系
- 14 血液
- 15 予防医学・法医学・医学教育

キーワード II (研究方法が一番近い項目を一つ選択する)

--

- 1 形態学的研究 (細胞・組織・臓器・個体レベルでの形態解析)
- 2 生理学的研究 (細胞・組織・臓器・個体レベルでの機能解析)
- 3 生化学・分子生物学的研究
- 4 心理学的研究
- 5 物理工学的研究 (イメージング, 放射線治療・診断, 核医学など)
- 6 臨床研究・疫学調査 (臨床試験, トランスレーショナルリサーチ, フィールドワークなど)

(様式1 : 記入例)

学位審査キーワード調書【中間審査対象者用】

[基盤 ・ 臨床 ・ 社会] 医学コース (該当コースに○を付す)

学生番号 5 2 XX 5 XXX 氏名 ○ ○ ○ ○

題目 (研究テーマを記入願います。課題でも可。)

□□□□における□□□□した□□□□に関する研究

キーワード I・II について、研究内容に近いものを選択し、記入してください。

1位	2位
4	12

キーワード I (研究領域が一番近い項目を二つ選択する)

- 1 遺伝子の構造・発現調節とその異常
- 2 細胞内・細胞間シグナル伝達 (チャネル, 受容体, セカンドメッセンジャー, タンパク質リン酸化など)
- 3 細胞機能, 細胞動態 (核, 小胞体, ミトコンドリア, 細胞骨格, 細胞膜, 細胞周期, 接着, 遊走など)
- 4 がん (細胞増殖, がん遺伝子, 浸潤・転移)
- 5 発生・分化, 再生, 老化・細胞死
- 6 免疫・炎症・感染
- 7 運動系
- 8 神経・感覚器系
- 9 代謝・内分泌系
- 10 循環器系
- 11 呼吸器系
- 12 消化器系
- 13 腎・泌尿・生殖器系
- 14 血液
- 15 予防医学・法医学・医学教育

キーワード II (研究方法が一番近い項目を一つ選択する)

2

- 1 形態学的研究 (細胞・組織・臓器・個体レベルでの形態解析)
- 2 生理学的研究 (細胞・組織・臓器・個体レベルでの機能解析)
- 3 生化学・分子生物学的研究
- 4 心理学的研究
- 5 物理工学的研究 (イメージング, 放射線治療・診断, 核医学など)
- 6 臨床研究・疫学調査 (臨床試験, トランスレーショナルリサーチ, フィールドワークなど)

中間審査対象時期変更願

(西暦) 年 月 日

学 生 番 号 _____

氏 名 _____

教 室 名 _____

指 導 教 員 _____

中間審査対象時期について、下記のとおり変更願います。

記

(西暦) 年度 → (西暦) 年度

中間審査対象時期変更願

(西暦) 年 月 日

学 生 番 号 _____

氏 名 _____

教 室 名 _____

指 導 教 員 _____

中間審査対象時期について、下記のとおり変更願います。

記

(西暦) 年度 → (西暦) 年度

長期履修を認められた学生に限り、中間審査の対象者となる時期を博士課程3年次から変更することができます。変更可能な場合は、次のとおりです。

- 1 長期履修を認められた修業年限が5年の場合は、在学期間が4年目となる年度に変更可能。
- 2 長期履修を認められた修業年限が6年の場合は、在学期間が4年目又は5年目となる年度に変更可能。

教 室 名 _____

指 導 教 員 _____

中間審査開催日希望調書

中間審査の公開発表開催日について、下記のとおり希望いたします。

記

1. 発 表 者

[基盤・臨床・社会] 医学コース (該当コースに○を付す)

学生番号 _____ 氏名 _____

2. 開催希望日時

月日の優先順位番号を付す。	月 日	可 能 時 間	可 能 時 間	可 能 時 間	時間に制約がない月日には○を付す。
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	

教室名 ○ ○ ○ ○

指導教員 ○ ○ ○ ○

中間審査開催日希望調書

中間審査の公開発表開催日について、下記のとおり希望いたします。

記

1. 発表者

[基盤・臨床・社会] 医学コース (該当コースに○を付す)

学生番号 5 2 X X 5 X X X 氏名 ○ ○ ○ ○

- 1. 審査対象者の指導教員が、審査員3名全員のスケジュールを調整し、公開発表開催期間における審査可能日を、少なくとも第3希望までは記入願います。
- 2. 発表日時及び場所は、確定後速やかに審査員及び発表者並びに指導教員に通知いたします。

2. 開催希望日時

月日の優先順位番号を付す。	月 日	可能時間	可能時間	可能時間	時間に制約がない月日には○を付す。
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	

- 公開発表の開催時間帯

 - ① 9:00～9:30 ⑥ 13:00～13:30 ⑪ 15:55～16:25
 - ② 9:35～10:05 ⑦ 13:35～14:05 ⑫ 16:30～17:00
 - ③ 10:10～10:40 ⑧ 14:10～14:40 ⑬ 17:05～17:35
 - ④ 10:45～11:15 ⑨ 14:45～15:15 ⑭ 17:40～18:10
 - ⑤ 11:20～11:50 ⑩ 15:20～15:50

学位論文進捗状況報告書 Dissertation Progress Report

〔 基盤 ・ 臨床 ・ 社会 〕 医学コース (該当コースに○を付す)

Circle your course.

Basic Medicine Course ・ Clinical Medicine Course ・ Social Medicine Course

学生番号 Student Number _____ 報告者 (学生) Name _____

I. 履修状況 Report on completion of the subjects

(○履修済み have completed、△履修中 attending、×未履修 haven't attended)

①必修科目 [共通コア科目] ①Required Core Subjects	単位数 Credits	履修 状況 Report	②選択必修科目 ②Required Subjects	単位数 Credits	履修 状況 Report	③選択科目[3 コース共通] +他学部等科目 ③Elective Subjects + other subjects	
医学研究概論 Introduction to Medical Research	1		(臨床・社会) 医学研究法 I Research Methods in Medical Sciences I/ Clinical Medicine I/ Social Medicine I	1		修得単位数 completed credits 単位(credits)	
実験・研究計画法 Experimental Methods and Research Designs	1						
医倫理学 Medical Ethics	1						
公開発表演習 Scientific Presentation and Communication	1		(臨床・社会) 医学研究法 II Research Methods in Medical Sciences II/ Clinical Medicine II/ Social Medicine II	1			
研究発表技法 I Presentation Skills I	2		合計修得単位数 total completed credits (①+②+③) 単位 (credits)				
研究発表技法 II Presentation Skills II	2						
※トランスレーシ ョナルリサーチ概 論 *Introduction to Translational Research	1						

※2016年度以前入学者はトランスレーショナルリサーチ概論の履修状況を記入する必要はありません。

*Students who enrolled in or before 2016 do not have to report about Introduction to Translational Research.

II. 研究遂行状況 Report on research

(○済あるいは良好 Yes/completed or favorable condition △遂行中あるいはやや欠ける progressing or not perfect ×未あるいは欠ける No)

項 Items	目	遂行状況 Report
1. 研究テーマ (仮題でも可)	Title of your research (or tentative title of your research)	
2. 目的が明確化されている。	Have you clarified the purpose of the research?	
3. 研究方法は決定している。	Have you determined the research method?	
4. 期待される結果は見込める。	Do you think you will achieve the expected result?	
5. 研究を遂行するための知識および技術の修得がなされている。	Have you acquired necessary knowledge and skill to accomplish the research?	
6. 研究 (実験) 結果の評価法は妥当である。	Is the evaluation method of the research (experiment) reasonable?	
7. 結果の解釈は妥当である。	Is the interpretation of the result reasonable?	
8. 自己評価で、完成 100%とした場合、現時点で予定の何%まで進んでいるか	What percentage do you self-evaluate you have progressed? (completed=100%)	%

Ⅲ. 基礎論文作成状況 Report on main paper submission

(該当する番号に○印を付す Circle the number.)

1.未着手 Haven't started	2.執筆中 Writing	3.投稿中 Have submitted
4.アクセプト済 Accepted		
上記3. 4. に該当する場合は, ジャーナル名を記入 If you circled 3 or 4, write the journal's name.		

Ⅳ. 研究テーマに関連した学会発表等 Presentation at the conferences in relating to your research theme

学会名,日時・場所,演題等(在学中のものに限る) Conference's name, date/time, venue, title of presentation, etc. (only presented while in the graduate school)

1.
2.
3.
4.

Ⅴ. 研究遂行あるいは論文作成上の問題点 Problems or challenges to be solved to complete the research or to write the paper

--

学位論文中間審査公開發表の要旨
Summary of presentation for interim evaluation

[基盤 ・ 臨床 ・ 社会] 医学コース (該当コースに○を付す)

Circle your course. Basic Medicine Course ・ Clinical Medicine Course ・ Social Medicine Course

発 表 者 Presenter :

学生番号 Student Number _____ 氏名 Name _____

1. 研究テーマ Research title (決定している場合下記に記入, 仮題でも可。 Research title or tentative research title)

2. 要旨 Summary

学位論文中間審査公開発表の要旨
Summary of presentation for interim evaluation

(基盤) 臨床 ・ 社会] 医学コース (該当コースに○を付す)

Circle your course. Basic Medicine Course ・ Clinical Medicine Course ・ Social Medicine Course

発表者 Presenter :

学生番号 Student Number 5 2 X X 5 X X X 氏名 Name ○ ○ ○ ○

*研究テーマが外国語で表示されている場合は、日本語訳を()を付して記入すること。
If the research title is in English, please write Japanese translation below in parentheses.
*研究目的・背景・仮説・方法論・結果等について、2,000字以上3,000字以内、A4判2頁以内(英語の場合は800~1,200語)にまとめること。標準 = 40~41文字/行 × 45~47行 × 2頁 以内
Please state the purpose, background, hypothesis, methodology, result, etc. in 2,000-3,000 characters in Japanese or 800-1,200 words in English within the space of 2 pages of A4 paper (Use normal page setup: 40-41 characters per line, 45-47 lines)

1. 研究テーマ Research title (決定している場合下記に記入、仮題でも可。 Research title or tentative research title)

Studies on ○○○○○○ ○○○○○○○○ at the ○○○○ ○○○○○○○○ in ○○○○
(○○○○における○○○○○した○○○○○○○○○に関する研究)

2. 要旨 Summary

○○○は○○○や○○, ○○○と結合する, ○○○○○○○○から○○○であり, その○○○○○により○○○○○を持つと考えられている。○○○○○○○深く関与している○○○として注目されている。○○の○○○は○○○.....

(以 下 中 略)

さらに, この○○○○○○○○○を用いることにより○○○○○の役割をさらに解明することができると思われる。